

7月にあったスマホ、インターネット等に関するニュース一覧

28年7月の各新聞に掲載された記事の中で、今年度の「青少年のネット非行・被害対策情報」で未配信の情報を一覧にしました。

7/1

●急増「身代金」要求ウィルス

パソコン内のファイルに勝手に暗号をかけられ、元の状態にするための**金銭支払いを迫られるウィルス感染**が急増している。（この不正プログラムを「ランサム（身代金）ウェア」と呼ぶ。）

5月のある被害では、パソコン利用最中に英語表記でプログラム更新画面が出現。「OK」をクリックすると、パソコン内のファイルを暗号化したことや、元に戻すためには金銭支払いが必要であることが表示された。基本ソフト（OS）の更新をしていなかったために感染したようで、パソコンを初期化するしか方策はなかった。

大手セキュリティ会社の調査によると、1～3月間でランサムウェアの**検出回数は前年の9.2倍**に上り、**被害報告件数も急増**している。

メールの添付ファイルを開いたり、不正なバナー広告が貼りついたサイトを閲覧して感染することが多く、「身代金」は個人の場合3万円が相場。脅迫文は英語が多く、仮想通貨のビットコインで支払うように求められる。

パソコン内のデータだけでなく、差し込んだままのUSB等のデータも開けなくなる恐れもあるようである。（参考：朝日新聞）



7/14

●現実とゲーム、スマホで一体

国内外のゲーム会社等が共同開発した**スマホ向けゲームが、アメリカ等で爆発的にヒット**し社会現象になっている。人気キャラクターの世界観を現実世界で体験できるのが魅力で、日本でも近く配信が始まる予定だが、利用者が熱中するあまりにトラブルも続出。**危険な「歩きスマホ」を助長**するとの懸念も出ている。

6日に米・豪などで配信が開始されて以降、ダウンロード数はすでに1千万を突破する大ヒットとなっている。このヒットに比例してトラブルも目立っており、スマホ画面に夢中になって私有地に不法侵入したり、歩行中に転倒・負傷したりするケースも出ているようである。

（参考：中日新聞、日刊県民福井）



7/16

●歩きスマホで相次ぐ事故／慰霊碑まで遊び場

「ニューヨーク市内の歩道という歩道で、スマホ画面をにらみながらキャラクターを探している」と地元新聞が流行を報じるように、人気キャラクターの世界観を現実世界で体験できるスマホ向けゲームの利用者は急増。調査会社のデータでは1日当たりの利用者数が2100万人に達している。

ここまで加熱すると**弊害も深刻**で、スマホに気を取られ、乗用車が道路わきの立ち木に激突して大破や、スマホに気を取られ、**道路に飛び出し、車にはねられる**等の事例が各地で発生している。

また、インターネット上にはキャラクターの出現ポイントなどの真偽明の書き込みが相次ぎ、つられた利用者が**私有地に無断侵入**する例も多く、中には深夜に複数の利用者が**強盗に待ち伏せ**された事例もある。子どもの利用者が深夜に出歩くことで誘発される犯罪も懸念される。

「歩きスマホ」を研究する大学教授によると、「自分が被害者になるだけでなく、他の人を巻き込む**加害者になる可能性もある**」と警鐘を鳴らしている。「歩きスマホ」が原因のホーム転落事故はすでに発生しているが、今回のゲームはその特性上より危険性が高まるという。

また、利用者の位置情報を利用するゲームのため、**個人情報保護の観点**からも疑問の声が上がっている。



(参考：中日新聞)

7/21

●過熱するキャラクターさがし

人気キャラクターの世界観を現実世界で体験できるスマホ向けゲームが一足先に遊べるようになった海外では、**事件や事故につながる事例が相次いでいる**。

海外の報道をもとにした記事によると

- ・10代の3人が原子力発電所の敷地に侵入
- ・軍用地にフランス人男性が侵入し拘束される
- ・地雷原にプレイヤーが侵入
- ・日本人カップルが歩行禁止の**高速道路に侵入**
- ・28歳男性がゲームをしながら車を運転。木に激突して足首を骨折
- ・川岸で19歳女性が遺体を発見

などの事例がある。



(参考：朝日新聞)

●中学生が児童にルール説明

敦賀市内の中学生が、校区内の小学校を訪れ、インターネットやスマートフォンを使う場合の注意点を記した「君を守ルール」を説明した。ネットやスマホ利用の低年齢化を受け、小・中のPTAが主催したものである。

守ルールは、昨年4月に敦賀市内の全中学校でつくる「敦賀市 Student 連合会」が作ったもので、「悪口は書き込まない」などの7つのルールがある。

(参考：7/20 中日新聞、7/21 福井新聞)



「家庭の日」推進テーマ7月「太陽の下で、からだをきたえよう」

「青少年育成の日」推進テーマ7月「親子の対話を深め、青少年の心の変化に気を配ろう」

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課 金森

☎:0776-20-0745 (直通) ✉:m-kanamori-mi@pref.fukui.lg.jp